

## 婦団連ツアー 10月9日～16日 **チェコ周遊 平和・交流の旅**

今年の婦団連ツアーは、プラハやチェスキー・クルムロフの城をはじめ、街並みや建造物の美しさを満喫しました。チェコ北部のテレジーンではナチス・ドイツ領時代の強制収容所を見学し、ドイツ軍に破壊されたプラハ郊外のリディツェ村跡地（公園になっている）では慰霊碑に献花をしました。

交流はチェコ女性同盟と。女性の低賃金、年金支給開始時期の延期などの問題、高齢者やシングル女性の支援活動と、共通点を実感しました。9条を守り核兵器廃絶を求める運動を説明し、国際署名をしてもらいました。詳細は『婦人通信』2019年12月号に。



### ▼2020年には重要な国際活動が

2020年は北京会議から25年（「北京+25」）、女性差別撤廃委員会への政府報告提出（3月）、原水爆禁止世界大会 in ニューヨーク（4月）、それに国際民婦連（WIDF）第17回大会と、重要な国際活動が予定されています。

「北京+25」ではジェンダー平等の到達を世界規模で評価し、とりくみを強めます。国内では国際婦人年連絡会が2020NGO日本女性大会を11月8日に開催します。第5次男女共同参画基本計画策定にもNGOの意見を反映させる必要があります。

### ▼国際民婦連(WIDF) 執行委員会ひらく

8月12日、ナミビアの首都ウィントフックで執行委員会がひらかれました。

決議は、世界の平和と安定が脅かされ、これまでの数十年間に女性が獲得してきた社会的・経済的・政治的権利が侵害されているとし、新自由主義と家父長制に反対する女性のたたかひの重要性を指摘しています。

宇宙の軍事化、侵略の拡大を糾弾し、核兵器廃絶、外国軍事基地の撤去、性差別や性暴力の撤廃、気候変動への緊急な対応を求めています。

2020年は第17回大会開催の予定です。

### ▼『女性白書2019 女性差別撤廃条約40周年—世界と日本の到達・課題』

林陽子、山下泰子、角田由紀子、志田陽子、都留民子、今野久子ほか執筆で好評です。各分野の最新資料・統計も。3300円＋税

### ▼2020年国際女性デー中央大会 速報！

3月8日（日）13:30～なかのZERO小ホール  
講演 岡野八代-同志社大学教授

### 国際カンパのお願い

婦団連は、ジェンダー平等、女性の人権、恒久平和を求めて活動する国際民主婦人連盟の執行委員として活動しています。

朝鮮半島の平和プロセスで新たな情勢が切り開かれるなか、アジアと世界の非核・平和実現のため、国際連帯活動はますます重要です。

2020年は様々な国際活動が予定されています。婦団連の国際活動は皆様のカンパで支えられています。日頃のご支援に感謝申し上げますとともに、今回もご協力をよろしくお願いいたします。振込先・日本婦人団体連合会

郵便振替 00160-4-59402